# This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

# **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

#### (19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平10-177777

(43)公開日 平成10年(1998) 6月30日

(51) Int.Cl. <sup>8</sup>		識別記号	FΙ			,
G11B	27/031		G11B	27/02	В	
	15/02	3 2 8		15/02	3 2 8 S	
H 0 4 N	5/765 5/781		H 0 4 N	5/781	5 1 0 C	

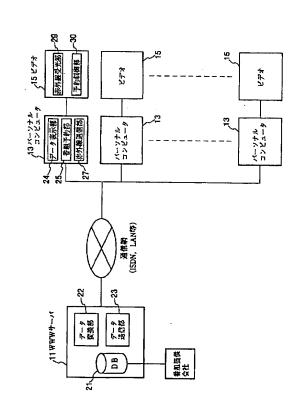
5/781				
		審査請求	未請求 請求項の数14 OL (全 14 頁)	
(21)出願番号	特願平9-278331	(71)出願人	000102728	
(22)出顧日	平成9年(1997)10月13日	(00) 3000 10	エヌ・ティ・ティ・データ通信株式会社 東京都江東区豊洲三丁目3番3号	
(31)優先権主張番号 (32)優先日	特願平8-270801 平8 (1996)10月14日	(72)発明者	中島 雄作 東京都江東区豊洲三丁目3番3号 エヌ・ ティ・ティ・データ通信株式会社内	
(33)優先権主張国	日本 (JP)	(74)代理人	弁理士 木村 満	
•				

## (54) 【発明の名称】 番組予約システム及び記録媒体

#### (57)【要約】

【課題】 番組の放映時間の変更に対応して、予約時間を変更することができる番組予約システムを提供する。

【解決手段】 パーソナルコンピュータ13は、利用者はより番組の予約の指示が入力されると、指示される番組予約情報の予約の番組予約情報が格納されている番組予約情報ファイルをWWサーバ11からダウンロし、その番組予約情報に基づいて予約信号を生成したでは、受信した予約した番組の開始時刻の数分前に同番組の開始時刻の数分前に同番組の開始時刻の数分前に同番組の開始時刻の数分前に同番組の開始時刻の数分前に同番組の開始時刻の数分前に同番組の開始時刻の数分前に同番組の開始時刻の数分前に同番組の開始時刻の数分前に同番組の開始時刻の数分前に同番組の開始時刻をする。変更の有無をチェックする。変更の方に、開始時刻等の変更の有無をチェックする。予約変更信号を送信する。ビデオ15は受信した予約変更信号に従って、録画予約の設定を変更する。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】コンピュータと、前記コンピュータにネットワークにより接続された複数の端末と、前記複数の端末にそれぞれ接続された複数の番組予約装置と、を備える番組予約システムであって、

前記コンピュータは、

番組開始時刻を含む番組予約情報を格納する番組予約情報ファイルを複数記憶する番組予約情報記憶部と、

前記端末から要求された前記番組予約情報ファイルを前 記番組予約情報記憶部から読み出し、当該端末へ送信す る送信手段と、を備え、

各前記端末は、

番組の予約の指示を入力するための入力手段と、

前記入力手段により予約を指示された番組の前記番組予 約情報ファイルを前記ネットワークを介して前記コンピュータに要求する要求手段と、

前記コンピュータから送信された前記番組予約情報ファイルを第1の番組予約情報ファイルとして記憶し、該第1の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報に従って、前記番組予約装置に番組の予約を指示するための予約信号を送信する予約信号送信手段と、

前記第1の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報の 前記番組開始時刻の所定時間前に、前記番組予約情報ファイルを再度前記コンピュータからダウンロードし、第 2の番組予約情報ファイルとして記憶する手段と、

前記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容が同一で あるか否かを判別する判別手段と、

前記判別手段により前記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容が異なると判別された場合、前記予約信号送信手段によりなされた予約を、前記第2の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報に従って変更するよう指示する予約変更信号を前記番組予約装置へ送信する予約変更手段と、を備える、

ことを特徴とする番組予約システム。

【請求項2】前記予約変更手段は、前記予約変更信号を送信した後、前記第2の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報の前記番組開始時刻の所定時間前に、前記番組予約情報ファイルを前記コンピュータから再度ダウカードし、前記第2の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報と比較し、実質的に同一であると判別されるで、新たにダウンロードされた前記番組予約情報ファイルの前記番組予約情報ファイルを前記コンピュータから再度ダウンロードし、前回ダウンロードした前記番組予約情報ファイルの前記番組予約情報と比較する手段を更に備える、

ことを特徴とする請求項1に記載の番組予約システム。

【請求項3】コンピュータと、前記コンピュータとネットワークにより接続された複数の端末と、前記複数の端末とそれぞれ接続された複数の番組予約装置と、を備え

る番組予約システムであって、

前記コンピュータは、

番組開始時刻を含む番組予約情報を格納する番組予約情報ファイルを複数記憶する番組予約情報記憶部と、

前記端末から要求された前記番組予約情報ファイルを前 記番組予約情報記憶部から読み出し、当該端末へ送信す る送信手段と、を備え、

各前記端末は、

番組の予約の指示を入力するための入力手段と、

前記入力手段により予約を指示された番組の前記番組予 約情報ファイルを前記ネットワークを介して前記コンピュータに要求する要求手段と、

前記コンピュータから送信された前記番組予約情報ファイルを第1の番組予約情報ファイルとして記憶する手段と、

前記第1の番組予約情報ファイルに格納されている前記番組予約情報の前記番組開始時刻の所定時間前に、前記番組予約情報ファイルを再度前記コンピュータからダウンロードし、第2の番組予約情報ファイルとして記憶する手段と、

前記第1と第2の番組予約情報ファイルの前記番組予約 情報が同一であるか否かを判別する判別手段と、

前記判別手段により前記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容が実質的に同一であると判別された場合、該第1の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報に従って、前記番組予約装置に予約信号を送信する予約信号送信手段と、

前記判別手段により前記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容が異なると判別された場合、実質的に同一であると判別されるまで、後でダウンロードされた前記番組予約情報ファイルの前記番組予約情報の前記番組開始時刻の所定時間前に同番組予約情報ファイルを再度ダウンロードし、前回ダウンロードされた前記番組予約情報ファイルの前記番組予約情報と比較し、内容が実質的に同一であると判別したとき、前記予約信号を送信する手段と、を備える、

ことを特徴とする番組予約システム。

【請求項4】各前記番組予約装置は、ビデオテープレコーダと、テレビと、ラジオの少なくともいずれか1つを含む、ことを特徴とする請求項1、又は3に記載の番組予約システム。

【請求項5】番組開始時刻を含む番組予約情報を格納する番組予約情報ファイルを複数記憶する番組予約情報記憶手段と、

番組の予約の指示を入力するための入力手段と、

前記入力手段により予約を指示された番組の前記番組予 約情報ファイルを要求する要求手段と、

要求された前記番組予約情報ファイルを前記番組予約情報記憶手段から読み出し、送信する送信手段と、

前記送信手段により送信された前記番組予約情報ファイ

ルを第1の番組予約情報ファイルとして記憶し、該第1 の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報に従って、 番組の予約を指示するための予約信号を送信する予約信 号送信手段と、

前記第1の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報の 前記番組開始時刻の所定時間前に、前記番組予約情報ファイルを再度前記番組予約情報記憶手段から読み出し、 第2の番組予約情報ファイルとして記憶する手段と、

前記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容が同一であるか否かを判別する判別手段と、

前記判別手段により前記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容が異なると判別された場合、前記予約信号送信手段によりなされた予約を、前記第2の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報に従って変更するよう指示する予約変更信号を送信する予約変更手段と、

を備えることを特徴とする番組予約システム。

【請求項6】番組開始時刻を含む番組予約情報を格納する番組予約情報ファイルを複数記憶する番組予約情報記憶手段と、

番組の予約の指示を入力するための入力手段と、

前記入力手段により予約を指示された番組の前記番組予 約情報ファイルを要求する要求手段と、

要求された前記番組予約情報ファイルを前記番組予約情報記憶手段から読み出し、送信する送信手段と、

前記送信手段により送信された前記番組予約情報ファイルを第1の番組予約情報ファイルとして記憶する手段と、

前記第1の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報の 前記番組開始時刻の所定時間前に、前記番組予約情報ファイルを再度前記番組予約情報記憶手段から読み出し、 第2の番組予約情報ファイルとして記憶する手段と、

前記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容が同一であるか否かを判別する判別手段と、

前記判別手段により前記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容が実質的に同一であると判別された場合、該第1の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報に従って、番組の予約を指示するための予約信号を送信する予約信号送信手段と、

前記判別手段により前記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容が異なると判別された場合、実質的に同一であると判別されるまで、後で読み出された前記番組予約情報ファイルの前記番組予約情報ファイルを再度読み出し、前回読み出された前記番組予約情報ファイルの前記番組予約情報と比較し、内容が実質的に同一であると判別したとき、前記予約信号を送信する手段と、

を備えることを特徴とする番組予約システム。

【請求項7】番組予約情報を記憶する番組予約情報記憶 手段と、

番組の放送条件の変更に従って、前記番組予約情報記憶

手段に格納された前記番組予約情報を変更する変更手段 と、

外部からの要求に従って、該要求に対応する番組予約情報を前記番組予約情報記憶手段から読み出して、要求元に送信する送信手段と、

より構成されることを特徴とする番組予約システム。

【請求項8】予約したい番組を入力するための入力手段 と、

前記入力手段により入力された番組の番組予約情報を要求する要求信号をネットワークを介して番組予約情報の 供給元に送信する要求手段と、

前記要求信号に応答して供給元より供給される第1の番 組予約情報をメモリに記憶する記憶手段と、

前記要求信号に応答して供給元より供給される前記第1 の番組予約情報に従って、番組を予約するための予約信 号を出力する予約信号送信手段と、

前記番組予約情報に含まれる番組開始時刻の所定時間前 に前記予約したい番組の番組予約情報を前記供給元に再 度要求する再要求信号を送信する再要求手段と、

前記再要求信号に応答して供給元より供給される第2の 番組予約情報と、前記記憶手段に記憶されている前記第 1の番組予約情報を比較する比較手段と、

前記比較手段の比較結果が不一致の場合に、前記第2の 番組予約情報に従って、前記予約信号による予約内容を 変更するための変更信号を送信する予約変更手段と、

を備えることを特徴とする番組予約システム。

【請求項9】予約したい番組を入力するための入力手段 と、

前記入力手段により入力された番組の番組予約情報を要求する要求信号をネットワークを介して番組予約情報の 供給元に送信する要求手段と、

前記要求信号に応答して供給元より供給される第1の番 組予約情報をメモリに記憶する記憶手段と、

前記番組予約情報に含まれる番組開始時刻の所定時間前 に前記予約したい番組の番組予約情報を前記供給元に再 度要求する再要求信号を送信する再要求手段と、

前記再要求信号に応答して供給元より供給される第2の番組予約情報と、前記記憶手段に記憶されている前記第 1の番組予約情報を比較する比較手段と、

前記比較手段の比較結果が一致した場合に、前記第1と 第2の番組予約情報に従って、番組を予約するための予 約信号を出力する予約信号送信手段と、

を備えることを特徴とする番組予約システム。

【請求項10】任意の番組を指定し、この番組の番組予 約情報を読み出して、該番組予約情報に基づいて番組を 予約する番組予約システムにおいて、

番組予約情報に含まれる番組開始時刻の所定時間前に前 記番組予約情報を再度読み出して、再度読み出した前記 番組予約情報に基づいて、番組の予約の条件を設定又は 変更するための信号を出力する手段と、 を備えることを特徴とする番組予約システム。

【請求項11】 コンピュータを、

番組予約情報を記憶する番組予約情報記憶手段、

番組の放送条件の変更に従って、前記番組予約情報記憶 手段に格納された番組予約情報を変更する変更手段、

外部からの要求に従って、要求に対応する番組予約情報 を前記番組予約情報記憶手段から読み出して、要求元に 送信する送信手段、

として機能させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項12】コンピュータを、

予約したい番組を入力するための入力手段、

前記入力手段により入力された番組の番組予約情報を要求する要求信号をネットワークを介して番組予約情報の供給元に送信する要求手段、

前記要求信号に応答して供給元より供給される第1の番組予約情報をメモリに記憶する記憶手段、

前記要求信号に応答して供給元より供給される前記第1 の番組予約情報に従って、番組を予約するための予約信 号を出力する予約信号送信手段、

前記番組予約情報に含まれる番組開始時刻の所定時間前 に前記予約したい番組の番組予約情報を前記供給元に再 度要求する再要求信号を送信する再要求手段、

前記再要求信号に応答して供給元より供給される第2の 番組予約情報と、前記記憶手段に記憶されている前記第 1の番組予約情報を比較する比較手段、

前記比較手段の比較結果が不一致の場合に、前記第2の 番組予約情報に従って、前記予約信号による予約内容を 変更するための変更信号を送信する予約変更手段、

として機能させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項13】コンピュータを、

予約したい番組を入力するための入力手段、

前記入力手段により入力された番組の番組予約情報を要求する要求信号をネットワークを介して番組予約情報の 供給元に送信する要求手段、

前記要求信号に応答して供給元より供給される第1の番 組予約情報をメモリに記憶する記憶手段、

前記番組予約情報に含まれる番組開始時刻の所定時間前 に前記予約したい番組の番組予約情報を前記供給元に再 度要求する再要求信号を送信する再要求手段、

前記再要求信号に応答して供給元より供給される第2の番組予約情報と、前記記憶手段に記憶されている前記第 1の番組予約情報を比較する比較手段、

前記比較手段の比較結果が一致した場合に、前記第1と 第2の番組予約情報に従って、番組を予約するための予 約信号を出力する予約信号送信手段、

として機能させるためのプログラムを記録したコンピュ

この番組の予約情報を読み出して、予約情報に基づいて 番組を予約する番組予約システムとして機能させるため のプログラムを記憶したコンピュータ読み取り可能な記 録媒体であって、

該コンピュータを、番組予約情報に含まれる番組開始時刻の所定時間前に前記番組予約情報を再度読み出して、再度読み出した前記番組予約情報に基づいて、番組の予約の条件を設定又は変更するための情報を出力する手段、

として機能させるためのプログラムを記憶した記録媒 体。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネット等のネットワークを使用して番組を予約することができる番組予約システムに関する。

#### [0002]

【従来の技術】インターネットを用いて利用者がテレビ番組を録画予約することができるテレビ番組予約システムが提案されている。

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】しかし、上記のテレビ番組予約システムでは、番組の放映時間の変更に対応していないため、予約した番組の前の番組が延長し、予約した番組の放映時間が繰り下がっても、当初に設定された予約時間に従って録画されてしまう。

【0004】本発明は、上記実状に鑑みてなされたもので、番組の放映時間の変更に対応して、予約時間を変更することができる番組予約システムを提供することを目的とする。

#### [0005]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するた め、この発明の第1の観点に係る番組予約システムは、 コンピュータと、前記コンピュータにネットワークによ り接続された複数の端末と、前記複数の端末にそれぞれ 接続された複数の番組予約装置と、を備える番組予約シ ステムであって、前記コンピュータは、番組開始時刻を 含む番組予約情報を格納する番組予約情報ファイルを複 数記憶する番組予約情報記憶部と、前記端末から要求さ れた前記番組予約情報ファイルを前記番組予約情報記憶 部から読み出し、当該端末へ送信する送信手段と、を備 え、各前記端末は、番組の予約の指示を入力するための 入力手段と、前記入力手段により予約を指示された番組 の前記番組予約情報ファイルを前記ネットワークを介し て前記コンピュータに要求する要求手段と、前記コンピ ュータから送信された前記番組予約情報ファイルを第1 の番組予約情報ファイルとして記憶し、該第1の番組予 約情報ファイルの前記番組予約情報に従って、前記番組 予約装置に番組の予約を指示するための予約信号を送信 する予約信号送信手段と、前記第1の番組予約情報ファ

イルの前記番組予約情報の前記番組開始時刻の所定時間 前に、前記番組予約情報ファイルを再度前記コンピュー タからダウンロードし、第2の番組予約情報ファイルと して記憶する手段と、前記第1と第2の番組予約情報フ ァイルの内容が同一であるか否かを判別する判別手段 と、前記判別手段により前記第1と第2の番組予約情報 ファイルの内容が異なると判別された場合、前記予約信 号送信手段によりなされた予約を、前記第2の番組予約 情報ファイルの前記番組予約情報に従って変更するよう 指示する予約変更信号を前記番組予約装置へ送信する予 約変更手段と、を備える。

【0006】このような構成によれば、前記端末は、指 示された番組の番組予約情報ファイルをダウンロード し、該番組予約情報ファイルの情報に従って番組を予約 するための予約信号を送信し、予約した番組が始まる前 に、同番組予約情報ファイルを再度ダウンロードして、 該ファイルの内容の変更の有無をチェックする。これに より、予約した番組の開始時刻等の変更が発生しても、 変更後の番組の開始時刻に従って、予約が再設定され

【0007】前記予約変更手段は、前記予約変更信号を 送信した後、前記第2の番組予約情報ファイルの前記番 組予約情報の前記番組開始時刻の所定時間前に前記番組 予約情報ファイルを前記コンピュータから再度ダウンロ - ドし、前記第2の番組予約情報ファイルの前記番組予 約情報と比較し、実質的に同一であると判別されるま で、新たにダウンロードされた前記番組予約情報ファイ ルの前記番組予約情報に従って前記予約変更信号を送信 し、前記番組予約情報ファイルを前記コンピュータから 再度ダウンロードし、前回ダウンロードした前記番組予 約情報ファイルの前記番組予約情報と比較する手段を更 に備えてもよい。

【0008】このような構成によれば、番組の開始時 刻、終了時刻等が複数回変更されても対応することがで きる。

【0009】上記目的を達成するため、この発明の第2 の観点に係る番組予約システムは、コンピュータと、前 記コンピュータとネットワークにより接続された複数の 端末と、前記複数の端末とそれぞれ接続された複数の番 組予約装置と、を備える番組予約システムであって、前 記コンピュータは、番組開始時刻を含む番組予約情報を 格納する番組予約情報ファイルを複数記憶する番組予約 情報記憶部と、前記端末から要求された前記番組予約情 報ファイルを前記番組予約情報記憶部から読み出し、当 該端末へ送信する送信手段と、を備え、各前記端末は、 番組の予約の指示を入力するための入力手段と、前記入 力手段により予約を指示された番組の前記番組予約情報 ファイルを前記ネットワークを介して前記コンピュータ に要求する要求手段と、前記コンピュータから送信され た前記番組予約情報ファイルを第1の番組予約情報ファ

イルとして記憶する手段と、前記第1の番組予約情報フ ァイルに格納されている前記番組予約情報の前記番組開 始時刻の所定時間前に、前記番組予約情報ファイルを再 度前記コンピュータからダウンロードし、第2の番組予 約情報ファイルとして記憶する手段と、前記第1と第2 の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報が同一であ るか否かを判別する判別手段と、前記判別手段により前 記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容が実質的に 同一であると判別された場合、該第1の番組予約情報フ ァイルの前記番組予約情報に従って、前記番組予約装置 に予約信号を送信する予約信号送信手段と、前記判別手 段により前記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容 が異なると判別された場合、実質的に同一であると判別 されるまで、後でダウンロードされた前記番組予約情報 ファイルの前記番組予約情報の前記番組開始時刻の所定 時間前に同番組予約情報ファイルを再度ダウンロード し、前回ダウンロードされた前記番組予約情報ファイル の前記番組予約情報と比較し、内容が実質的に同一であ ると判別したとき、前記予約信号を送信する手段と、を 備える。

【0010】このような構成によれば、前記端末は、指 示された番組の番組予約情報ファイルをダウンロード し、予約した番組が始まる前に、同番組予約情報ファイ ルを再度ダウンロードし、該ファイルの内容の変更の有 無をチェックし、変更が無い場合は、予約信号を送信す る。変更があった場合は、変更後の番組予約情報に従 い、番組が始まる前に、同番組予約情報ファイルを再度 ダウンロードして、該ファイルの内容の変更の有無をチ ェックする処理を変更が無いと判別されるまで繰り返 す。これにより、予約した番組の開始時刻等に変更が・

ファイルの前記番組予約情報の前記番組開始時刻の所定 時間前に同番組予約情報ファイルを再度ダウンロード し、前回ダウンロードされた前記番組予約情報ファイル の前記番組予約情報と比較し、内容が実質的に同一であ ると判別したとき、前記予約信号を送信する手段と、を 備える。

【0010】このような構成によれば、前記端末は、指 示された番組の番組予約情報ファイルをダウンロード し、予約した番組が始まる前に、同番組予約情報ファイ ルを再度ダウンロードし、該ファイルの内容の変更の有 無をチェックし、変更が無い場合は、予約信号を送信す る。変更があった場合は、変更後の番組予約情報に従 い、番組が始まる前に、同番組予約情報ファイルを再度 ダウンロードして、該ファイルの内容の変更の有無をチ ェックする処理を変更が無いと判別されるまで繰り返 す。これにより、予約した番組の開始時刻等に変更が発 生しても、変更された後の番組の開始時刻等に従って、 番組の予約を指示する予約信号が生成され、送信され

【0011】上記第1と第2の観点に係る番組予約シス テムにおいて、各前記番組予約装置は、ビデオテープレ コーダと、テレビと、ラジオの少なくともいずれか1つ を含んでもよい。ビデオテープレコーダの場合は、予約 信号に従って、入力手段により指示された番組を受信及 び録画し、テレビ・ラジオの場合は、スイッチをオンし 5 て、受信・再生(表示)する。

第1の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報に従って、番組の予約を指示するための予約信号を送信するわ信号送信手段と、前記第1の番組予約情報ファイルの前記番組予約情報ファイルの前記番組予約情報ファイルを再度前記番組予約情報ファイルを再度前記番組予約情報ファイルを再度前記番組予約情報ファイルとの番組予約情報ファイルの内容が同一であるか否かを判別する判別手段と、が記判別手段により前記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容が異なると判別された場合、前記予約信号を送信する予約変更手段と、を備える。

【0013】このような構成によれば、前記入力手段により番組の予約の指示が入力されると、前記番組予約情報記憶手段から読み出された番組予約情報ファイルの番組予約情報をもとに番組の予約を指示する予約信号が送信され、番組が始まる前に、再度同番組予約情報ファイルが読み出され、該ファイルの内容の変更の有無がチェックされ、変更があった場合は予約の変更を指示する予約変更信号が送信される。これにより、予約した番組の開始時刻、終了時刻等の変更が発生しても、変更後の番組の開始時刻に従って、予約が再設定される。

【0014】上記目的を達成するため、この発明の第4 の観点に係る番組予約システムは、番組開始時刻を含む 番組予約情報を格納する番組予約情報ファイルを複数記 憶する番組予約情報記憶手段と、番組の予約の指示を入 力するための入力手段と、前記入力手段により予約を指 示された番組の前記番組予約情報ファイルを要求する要 求手段と、要求された前記番組予約情報ファイルを前記 番組予約情報記憶手段から読み出し、送信する送信手段 と、前記送信手段により送信された前記番組予約情報フ ァイルを第1の番組予約情報ファイルとして記憶する手 段と、前記第1の番組予約情報ファイルの前記番組予約 情報の前記番組開始時刻の所定時間前に、前記番組予約 情報ファイルを再度前記番組予約情報記憶手段から読み 出し、第2の番組予約情報ファイルとして記憶する手段 と、前記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容が同 一であるか否かを判別する判別手段と、前記判別手段に より前記第1と第2の番組予約情報ファイルの内容が実 質的に同一であると判別された場合、該第1の番組予約 情報ファイルの前記番組予約情報に従って、番組の予約 を指示するための予約信号を送信する予約信号送信手段 と、前記判別手段により前記第1と第2の番組予約情報 ファイルの内容が異なると判別された場合、実質的に同 ーであると判別されるまで、後で読み出された前記番組 予約情報ファイルの前記番組予約情報の前記番組開始時 刻の所定時間前に前記番組予約情報ファイルを再度読み 出し、前回読み出された前記番組予約情報ファイルの前 記番組予約情報と比較し、内容が実質的に同一であると 判別したとき、前記予約信号を送信する手段と、を備え る。

【0015】このような構成によれば、予約が指示された番組の番組予約情報ファイルを番組予約情報記憶手段から読み出して記憶し、番組が始まる前に、同番組予約情報ファイルを再度読み出し、該ファイルの内容の変更の有無を判別し、変更がない場合は予約信号を送信する。変更があった場合は、番組が始まる前に、同番組予約情報ファイルを再度読み出し、該ファイルの内容の変更の有無を判別する処理を、変更無しと判別するまで繰り返す。これにより、予約した番組の開始時刻等の変更が発生しても、変更後の番組の開始時刻に従って、予約が設定される。

【 0 0 1 6 】上記目的を達成するため、この発明の第5の観点に係る番組予約システムは、番組予約情報を記憶する番組予約情報記憶手段と、番組の放送条件の変更に従って、前記番組予約情報記憶手段に格納された前記番組予約情報を変更する変更手段と、外部からの要求に従って、該要求に対応する番組予約情報を前記番組予約情報記憶手段から読み出して、要求元に送信する送信手段と、より構成される。

【0017】このような構成によれば、放送時間が変更になった場合に、対応する番組予約情報を変更することができる。

【0018】上記目的を達成するため、この発明の第6 の観点に係る番組予約システムは、予約したい番組を入 力するための入力手段と、前記入力手段により入力され た番組の番組予約情報を要求する要求信号をネットワー クを介して番組予約情報の供給元に送信する要求手段 と、前記要求信号に応答して供給元より供給される第1 の番組予約情報をメモリに記憶する記憶手段と、前記要 求信号に応答して供給元より供給される前記第1の番組 予約情報に従って、番組を予約するための予約信号を出 力する予約信号送信手段と、前記番組予約情報に含まれ る番組開始時刻の所定時間前に前記予約したい番組の番 組予約情報を前記供給元に再度要求する再要求信号を送 信する再要求手段と、前記再要求信号に応答して供給元 より供給される第2の番組予約情報と、前記記憶手段に 記憶されている前記第1の番組予約情報を比較する比較 手段と、前記比較手段の比較結果が不一致の場合に、前 記第2の番組予約情報に従って、前記予約信号による予 約内容を変更するための変更信号を送信する予約変更手 段と、を備える。

【 0 0 1 9 】上記目的を達成するため、この発明の第7の観点に係る番組予約システムは、予約したい番組を入力するための入力手段と、前記入力手段により入力された番組の番組予約情報を要求する要求信号をネットワークを介して番組予約情報の供給元に送信する要求手段と、前記要求信号に応答して供給元より供給される第1の番組予約情報をメモリに記憶する記憶手段と、前記番

組予約情報に含まれる番組開始時刻の所定時間前に前記 予約したい番組の番組予約情報を前記供給元に再度要求 する再要求信号を送信する再要求手段と、前記再要求信 号に応答して供給元より供給される第2の番組予約情報 と、前記記憶手段に記憶されている前記第1の番組予約 情報を比較する比較手段と、前記比較手段の比較結果が 一致した場合に、前記第1と第2の番組予約情報に従っ て、番組を予約するための予約信号を出力する予約信号 送信手段と、を備えることを特徴とする。

【0020】上記目的を達成するため、この発明の第8の観点に係る番組予約システムは、任意の番組を指定し、この番組の番組予約情報を読み出して、該番組予約情報に基づいて番組を予約する番組予約システムにおいて、番組予約情報に含まれる番組開始時刻の所定時間前に前記番組予約情報を再度読み出して、再度読み出した前記番組予約情報に基づいて、番組の予約の条件を設定又は変更するための信号を出力する手段と、を備える。

【0021】第6、第7、第8の観点に係る番組予約システムによれば、予約したい番組の番組開始時刻の所定時間前に以前取得した番組予約情報を再度読み出して、該番組予約情報の変更の有無を判別し、番組の予約の設定又は変更を行う。これにより、予約した番組の開始時刻等の変更が発生しても、変更後の番組の開始時刻に従って、予約が設定又は変更される。

【0022】上記目的を達成するため、この発明の第9の観点に係る記録媒体は、コンピュータを、番組予約情報を記憶する番組予約情報記憶手段、番組の放送条件の変更に従って、前記番組予約情報記憶手段に格納された番組予約情報を変更する変更手段、外部からの要求に従って、要求に対応する番組予約情報を前記番組予約情報記憶手段から読み出して、要求元に送信する送信手段、として機能させるためのプログラムを記録する。

【0023】このような構成によれば、放送時間が変更になった場合に、対応する番組予約情報を変更することができる。

段、前記比較手段の比較結果が不一致の場合に、前記第 2の番組予約情報に従って、前記予約信号による予約内 容を変更するための変更信号を送信する予約変更手段、 として機能させるためのプログラムを記録する。

【0025】上記目的を達成するため、この発明の第1 1の観点に係る記録媒体は、コンピュータを、予約した い番組を入力するための入力手段、前記入力手段により 入力された番組の番組予約情報を要求する要求信号をネ ットワークを介して番組予約情報の供給元に送信する要 求手段、前記要求信号に応答して供給元より供給される 第1の番組予約情報をメモリに記憶する記憶手段、前記 番組予約情報に含まれる番組開始時刻の所定時間前に前 記予約したい番組の番組予約情報を前記供給元に再度要 求する再要求信号を送信する再要求手段、前記再要求信 号に応答して供給元より供給される第2の番組予約情報 と、前記記憶手段に記憶されている前記第1の番組予約. 情報を比較する比較手段、前記比較手段の比較結果が一 致した場合に、前記第1と第2の番組予約情報に従っ て、番組を予約するための予約信号を出力する予約信号 送信手段、として機能させるためのプログラムを記録す

【0026】上記目的を達成するため、この発明の第12の観点に係る記録媒体は、コンピュータを、任意の番組を指定し、この番組の予約情報を読み出して、予約情報に基づいて番組を予約する番組予約システムとして機能させるためのプログラムを記憶したコンピュータを、取り可能な記録媒体であって、前記コンピュータを、番組予約情報に含まれる番組開始時刻の所定時間前に前記番組予約情報を再度読み出して、再度読み出した前記番組予約情報に基づいて、番組の予約の条件を設定又は変更するための情報を出力する手段、として機能させるためのプログラムを記憶する。

【0027】第10、第11、第12の観点に係る記録 媒体によれば、予約したい番組の番組開始時刻の所定時 間前に以前取得した番組予約情報を再度読み出させ、該 番組予約情報の変更の有無を判別させ、番組の予約の設 定又は変更を行わせるプログラムを記憶する。これによ り、予約した番組の開始時刻等の変更が発生しても、変 更後の番組の開始時刻に従って、予約が設定又は変更さ れる番組予約システムを実現することができる。

#### [0028]

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態に係る番組予約システムを、テレビ番組の録画を予約するテレビ番組予約システムを例に以下説明する。図1は、このテレビ番組予約システムの構成図である。図示されるように、このシステムは、WWW(World Wide Web)サーバ11と、WWWサーバ11に通信により接続されているパーソナルコンピュータ13と、ビデオテープレコーダ(以下、ビデオ)15とより構成される。

【OO29】WWWサーバ11は、各番組を予約するた

めに必要な番組予約情報(放映日、開始時刻、終了時刻、チャンネル等)を備える番組予約情報ファイルを複数格納するデータベース(DB)21と、DB21に格納されている番組予約情報ファイル内のデータをHTML(Hyper Text Markup Language)形式の番組表に変強するデータ変換部22と、データを送信するデータ変換部22と、データを送信するデータ変換部22と、データを送信するデータ変換部23と、を備える。DB21は、番組提供会社のコとも接続されており、DB21内のの番組予約情報ファイルの生成、更新等の処理は、番組提供会社のコンピュータシステムにより行われる。番組提供会社のコンピュータシステムは、番組の放送条件、例えば、放送時間が変更(例えば、30分遅れ)になった場合に、対応する番組予約情報を変更する。

【0030】パーソナルコンピュータ13は、ISDN網、LAN等の通信網を介してWWWサーバ11に接続され、WWWサーバ11からダウンロードした番組表を表示するためのWWWブラウザを有するデータ表示部24と、テレビ番組予約するための予約アプリケーションを有する番組予約部25を備える。また、パーソナーンピュータ13は、テレビ番組を予約するための赤外線で送信するための赤外線送信部27を備える。ビデオ15は、パーソナルコンピュータ13からの赤外線による予約コードを受信するための赤外線による予約コードを受信するための赤外線による予約コードを受信するための赤外線による予約コードに従い録画開始時刻の設定をする予約制御部30と、を備え、図示せぬテレビに接続されている。

【〇〇31】このテレビ番組予約システムにおける番組の予約処理の概要について図2を参照して説明する。まず、利用者によりパーソナルコンピュータ13にテレビ番組の番組表の表示要求が入力される。この入力に応答して、パーソナルコンピュータ13は、番組表のデータを要求する番組表要求電文をWWWサーバ11に通信網を介して送信する(P1)。WWWサーバ11は、番組表要求電文を受信するとDB21から、番組予約情報ファイルを読み出し、番組表として表示されるようにデータ変換部22でHTML形式に変換し、データ送信する(P2)。

【0032】パーソナルコンピュータ130データ表示部24(WWWブラウザ)は、WWWサーバ11からダウンロードした番組表を表示する。利用者は、表示されている番組表の中から予約したい番組を選択(クリュータ13は、選択された番組を予約するために必要な番組予約情報が格納されている番組予約情報ファイルを要求する番組予約情報ファイル要求電文をWWサーバ11に送信する(P3)。WWサーバ11は、番組予約情報ファイル要求電文をWWサーバ11に対情報ファイル要求電文を受信すると、要求された番組予約情報ファイルをP30に送信する

(P4)。

【0033】パーソナルコンピュータ13は、受信した番組予約情報ファイルをハードディスク(図示せず)に記憶すると共に、その番組予約情報ファイルのURL(Uniform Resource Locator)名を予約アプリケーションの起動を指示するアプリケーション起動要求と共に番組予約部25に送信する。

【0034】番組予約部25は、このアプリケーション 起動要求に応答して、予約アプリケーションを起動す る。起動された予約アプリケーションは、受信したUR L名をメモリ(図示せず)内の第1のエリアに格納し、 そのURL名の番組予約情報ファイルをハードディスク から読み出してメモリ内の第2のエリアに格納する。次 に予約アプリケーションは、第2のエリアに格納されて いる番組予約情報ファイルの番組予約情報にもとづい て、番組を予約するための予約コード(例えば、録画開 始時刻、録画終了時刻、チャンネル等の情報のコード) を生成し、赤外線送信部27を介してビデオ15に送信 する (P5)。ビデオ15の赤外線受光部29は、赤外 線送信部27から送信されて来た予約コードを受信し、 内部コードに変換し、予約制御部30に送る。予約制御 部30は、赤外線受光部29からのコードに従って番組 の予約設定をする。即ち、受信チャンネルの設定、録画 開始時刻の設定、録画終了時刻の設定等を行う。

【0035】予約アプリケーションは、予約した番組の開始時刻の数分前(例えば、5分前)に割り込み信号が発生するようタイマを設定する。設定時刻になり、割り込み信号が発生すると、予約アプリケーションは、メモリ内の第1のエリアに記憶されているURL名を読み出し、そのURL名の番組予約情報ファイルを要求する番組予約情報ファイル要求電文を送信する(P6)。WWWサーバ11は、番組予約情報ファイル要求電文を受信すると、該当する番組予約情報ファイルをDB21から読み出し、要求元のパーソナルコンピュータ13に送信する(P7)。

【0036】パーソナルコンピュータ13は、受信した番組予約情報ファイルをハードディスクに一旦格納し、そこから読み出してメモリ内の第3のエリアに記憶し、メモリ内の第2のエリアに記憶されている同一ファシーをの番組予約情報ファイルの内容と比較する。比較した番組予約情報ファイルの内容が一致するならば、予約処理を終了する。一致しないならば、パーソナルコンピュータ13は、以前予約した番組の開始時刻が変更されたと判別し、予約の変更を指示する予約変更信号をビデオ15へ送信する。予約変更信号送信後、パーソナルコンピュータ13は、メモリ内の第3のエリアに格納さる。

【0037】ビデオ15は、パーソナルコンピュータ1 3から受信した予約変更信号をもとに、以前設定した録 画予約の開始時刻、終了時刻等を変更する。パーソナルコンピュータ13は、予約変更信号を送信した後、番組開始時刻の数分前に割り込み信号が発生するよう再度タイマ設定し、割り込み信号の発生に応答して番組予約情報ファイルをWWサーバ11からダウンロードし、前回ダウンロードした番組予約情報ファイルと比較する処理を、比較した番組予約情報ファイルの内容が一致するまで繰り返す。

【0038】これにより、番組開始時刻の数分前に再度、番組の開始時刻をチェックし、変更があった場合は、予約時間を再設定することができるため、例えば、野球番組等の延長による、番組の開始時間の変更にも対応することができる。

【0039】この予約処理を、利用者が、例えば、10月1日の番組表の中から夜9時に始まるニュース番組を予約する場合を例に説明する。まず、予約者は10月1日の番組表を要求する番組表要求をパーソナルコンピュータ13Aに入力する。この入力に応答して、パーソナルコンピュータ13Aは、10月1日の番組表を要求する番組表要求電文を通信網を介してWWWサーバ11に送信する。

【0040】WWWサーバ11は、番組表要求電文を受信すると、DB21から要求された月日、即ち10月1日が放映日の番組の番組予約情報ファイルをDB21から読み出し、読み出した各番組予約情報ファイルのデータを、番組表として表示されるように番組データ変換部22でHTML形式に変換し、データ送信部23からパーソナルコンピュータ13Aに送信する。

【0041】パーソナルコンピュータ13Aは、通信網を介して受信した番組表のデータ(HTML形式)をデータ表示部(WWWブラウザ)24に送る。WWWブラウザは、受信した番組表のデータをもとに、図3に示すような番組表を表示する。利用者は、表示された番組表において、予約したい番組であるチャンネルAの21時からの「ニュースA」の位置(斜線部)をクリックする。WWWブラウザは、このクリックに応答して、選択された番組に対応する番組予約情報ファイルを要求電文を通信網を介してWWWサーバ11に送信すると共に、予約アプリケーションを起動する。予約アプリケーションのフローチャートを図4に示す。

【0042】 WWWサーバ11は、WWWブラウザから 受信した番組予約情報ファイル要求電文が示す10月1日のチャンネルAの21時からの「ニュースA」の番組 予約情報ファイル" newsa.abc"をDB21から読み出し、データ送信部23より送信する。WWWブラウザは、「ニュースA」の番組予約情報ファイル" newsa.abc"を受信し、ハードディスクに記憶すると共に、URLA" http://xxxx.xx.xx.xx/newsa.abc"をコマンドラインとして予

約アプリケーションに送る。

【0043】子約アプリケーションは、WWWブラウザからのURLA" http://xxxx.xx.xx xx / newsa.abc" をメモリ内の第1のエリアに格納し、そのURLAの番組予約情報ファイルのデータをハードディスクから読み出して第2のエリアに格納されているファイル名" newsa.abc" の番組予約情報ファイルのデータ(チャンネルA、開始時刻21:00、終了時刻21:59)をもとに、チャンネルAの開始時刻が21:59)をもとに、チャンネルAの開始時刻が21:59)を可以下を生成し、赤外線送信部27より、ビデオ15に送信する(512)。

【0044】予約アプリケーションは、予約コード送信後、番組開始時刻の所定時間前(例えば、5分前)に割り込み信号を発生するよう、タイマ設定し(S13)、割り込み信号の発生を待つ。割り込み信号が発生したと判別されると(S14)、予約アプリケーションは、第1のエリアに格納されているURL名" http://xxxx.xx.xx.xx/newsa

【0043】子約アプリケーションは、WWWブラウザからのURL名。http://xxxx.xx.xx/newsa.abc"をメモリ内の第1のエリアに格納し、そのURL名の番組予約情報ファイルのデータをハードディスクから読み出して第2のエリアに格納する(S11)。次に、予約アプリケーションは、メモリ内の第2のエリアに格納されているファイル名"newsa.abc"の番組予約情報ファイルのデータ(チャンネルA、開始時刻21:00、終了時刻21:59)をもとに、チャンネルAの開始時刻が21:00で、終了時刻が21:59の番組を予約するよう指示する予約コードを生成し、赤外線送信部27より、ビデオ15に送信する(812)。

【0044】予約アプリケーションは、予約コード送信後、番組開始時刻の所定時間前(例えば、5分前)に割り込み信号を発生するよう、タイマ設定し(S13)、割り込み信号の発生を待つ。割り込み信号が発生したと判別されると(S14)、予約アプリケーションは、第1のエリアに格納されているURL名" http://xxxxx.xx.xx/newsa.abc"の番組予約情報ファイルを要求する番組予約情報ファイル要求電文をWWサーバ11に送信する(S15)。WWWサーバ11は、番組予約情報ファイル要求電文を受信すると、DB21からファイル名"newsa.abc"の番組予約情報ファイルを読み出し、送信する。

【0045】予約アプリケーションは、WWWサーバ11から受信したファイル名" newsa.abc"の番組予約情報ファイルをハードディスクに一旦格納し、更にそこから読み出してメモリ内の第3のエリアに格納さ(S16)、第2のエリアに格納されたデータと比較する(S17)。双方のデータが、"チャンネルA、開始時刻21:00、終了時刻21:59"であれば、予約アプリケーションは、これらの番組予約情報ファイルの内容が同一であると判別し、予約処理を終了する。

- タ、即ち、"チャンネルA、開始時刻21:30、終了時刻22:29"に基づいて予約し直すよう指示する 番組予約変更コマンドを赤外線送信部27からビデオ1 - 5へ送信する(S18)。

【0047】ビデオ15は、赤外線受光部29を介して番組予約変更コマンドを受信し、予約制御部30にて、"チャンネルA、録画開始時刻21:00、録画終了時刻21:59"、と設定されていた録画予約の開始時刻を21:30に、終了時刻を22:29に変更する。

【0048】子約アプリケーションは、番組予約変更コマンド送信後、第3のエリアに格納されていたデータを第2のエリアに格納し(S19)、新たな番組開始時間(21:30)をもとにタイマ設定を行う(S13)。割り込み信号の発生を検出すると、予約アプリケーションは再度、URLA" http://xxxx.xx. xx/newsa.abc"の番組予約情報ファイルをWWWサーバ11に要求し、受信した番組予約情報ファイルを一旦ハードディスクに格納した後、そこから読み出して第3のエリアに格納し、第2のエリアに格納ているデータと比較する(S14、S15、S16)。比較したデータが同一のものならば、予約アプリケーションは、予約の変更は無いと判別し、終了する。

【0049】例えば、「野球中継」が更に10分延長したならば、WWWサーバ11からダウンロードされ、第3のエリアに格納されたデータは"チャンネルA、開始時刻21:40、終了時刻22:39"であるため、予約アプリケーションは、比較したデータは異なると判別し、S18、S190の処理を行った後、 $S13\sim S17$ を繰り返す。これにより、番組「ニュースA」を予約した後に、番組「野球中継」の延長の為、「ニュースA」の放映開始時刻が変更されても、その変更に対応するように予約を再設定することができる。ビデオ15は、受信した予約コード又は番組予約変更コマンドに従って、「ニュースA」の録画を開始及び終了する。

【0050】なお、上記説明では、パーソナルコンピュータ13とビデオ15と間の通信を赤外線により行うこととしているが、パーソナルコンピュータ13とビデオ15をシリアルケーブル等で接続し、通信を行ってもよい。

【0051】通信網は、ISDN、LANに限定されず、専用線、低ビットレートの公衆回線、衛星回線等、任意である。

【0052】また、DB21を、WWWサーバ11以外のサーバ(コンピュータ)に配置してもよい。この場合、WWWサーバ11は、DB21が存在するサーバから番組予約情報ファイルを読み出し、番組表を生成する。

【0053】上記説明では、パーソナルコンピュータ1 3とビデオ15を別体としたが、一体の構成としてもよ い。例えば、パーソナルコンピュータ13の機能とビデオ15の機能とテレビの機能を一つのケース内に配置してもよい。このような構成とすることにより、利用者は、テレビ上で例えばインターネットを検索し、所望の番組の予約をすることができる。

【0054】この発明は番組を録画、録音する場合に限定されず、例えば、再生装置をオンし、起動する場合にも適用可能である。例えば、利用者により予約されたテレビ番組の開始時刻になると、テレビの電源が入り、予約した番組が放映される番組予約システム(図5)が考えられる。このシステムにおいても、上記実施の形態と同様に、パーソナルコンピュータ13が予約された番組の開始時刻の数分前にWWWサーバ11から該番組のデータをダウンロードし、開始時刻等の変更の有無をチェックする。パーソナルコンピュータ13とテレビとの間は、赤外線による通信に限定されず、シリアルケーブルで接続してもよい。また、テレビの代わりにラジオを配置することにより、ラジオ放送録音予約システムを実現することができる。

【0055】なお、この発明の番組予約システムは、専用のシステムによらず、通常のコンピュータシステムを用いて実現可能である。例えば、番組の開始時刻等のデータを記憶するデータベースを備えるコンピュータに上述の動作を実行するためのプログラムを格納した媒体(フロッピーディスク、CD-ROM等)から該プログラムをインストールすることにより、上述の処理を実行するWWサーバ11及びパーソナルコンピュータ13をそれぞれ構成することができる。なお、アプリケーションとOSとが、共同して動作することにより、上述の処理を実行する場合、或いは、OSが上述の機能の一部を既に提供している場合には、OS以外のプログラム部分を記録媒体に格納して配布してもよい。

【0056】また、コンピュータにプログラムを供給するための媒体は、通信媒体(通信回線、通信ネットワーク、通信システムのように、一時的に、且つ流動的にプログラムを保持する媒体)でも良い。例えば、通信ネットワークの掲示板(BBS)に該プログラムを掲示し、これをネットワークを介して配信してもよい。そして、このプログラムを起動し、OSの制御下で、他のアプリケーションプログラムと同様に実行することにより、上述の処理を実行することができる。

【0057】また、上記説明では、パーソナルコンピュータ13は、WWWサーバ11から最初にダウンロードした番組予約情報ファイルのデータをもとに予約信号をビデオ15又はテレビに送信しているが、番組の開始時刻の数分前に予約信号を送信するようにしてもよい。この場合、パーソナルコンピュータ13は、最初にダウンロードした番組予約情報ファイルを記憶しておき、番組の開始時刻の数分前にその番組の番組予約情報ファイルをWWWサーバ11から再度ダウンロードし、番組の放

映時間の変更がないときは、記憶されている番組予約情報に従って予約信号を生成し、ビデオ15へ送信する。番組の放映時間の変更がある場合は、ダウンロードした番組予約情報ファイルを記憶し、その番組予約情報の開始時刻の数分前に同番組予約情報ファイルをWWサーバ11から再度ダウンロードし、変更の有無を判別する処理を、放映時間の変更が無いと判別されるまで繰り返す。

【0058】また、上記説明では、WWWサーバ11のDB21に記憶されている番組予約情報ファイルのファイル名と、WWWブラウザがWWWサーバ11からダウンロードした番組予約情報ファイルのファイル名を同一にしているが、WWWブラウザが異なるファイル名でWWWサーバ11からダウンロードするようにしてもよい。

#### [0059]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、 番組の開始時間、終了時間等の変更に対応して番組を予 約することができる番組予約システムを実現することが できる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態であるテレビ番組予約シス

テムの構成を示す図である。

【図2】テレビ番組予約システムにおける予約処理の流れを説明するための図である。

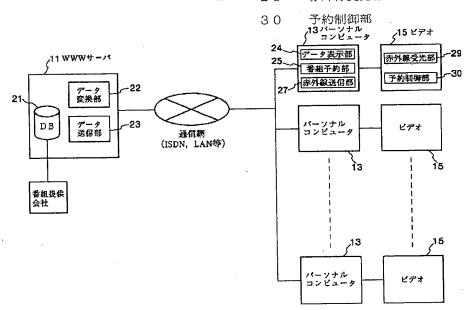
【図3】データ表示部の表示画面の一例を示す図である。

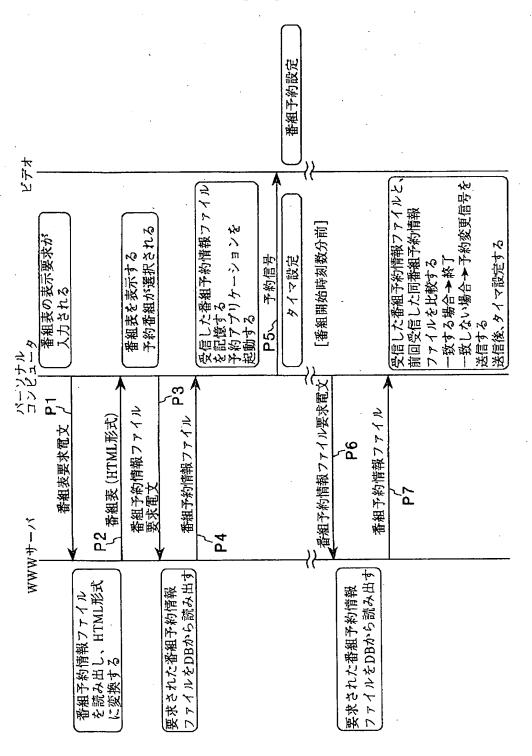
【図4】予約アプリケーションのフローチャートであ る。

【図5】本発明の他の実施形態である番組予約システム の構成を示す図である。

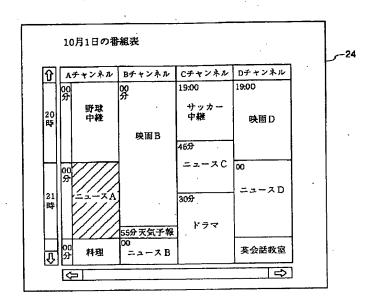
#### 【符号の説明】

- 11 WWWサーバ
- 13 パーソナルコンピュータ
- 15 ビデオ
- 21 DB
- 22 データ変換部
- 23 データ送信部
- 24 データ表示部
- 25 番組予約部
- 27 赤外線送信部
- 【図1】29 赤外線受光部

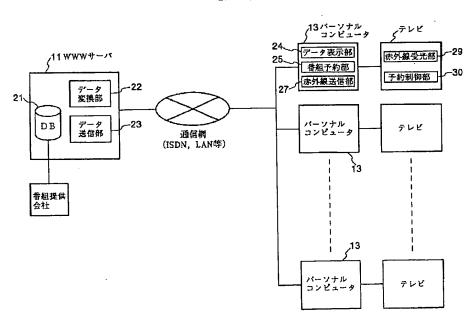


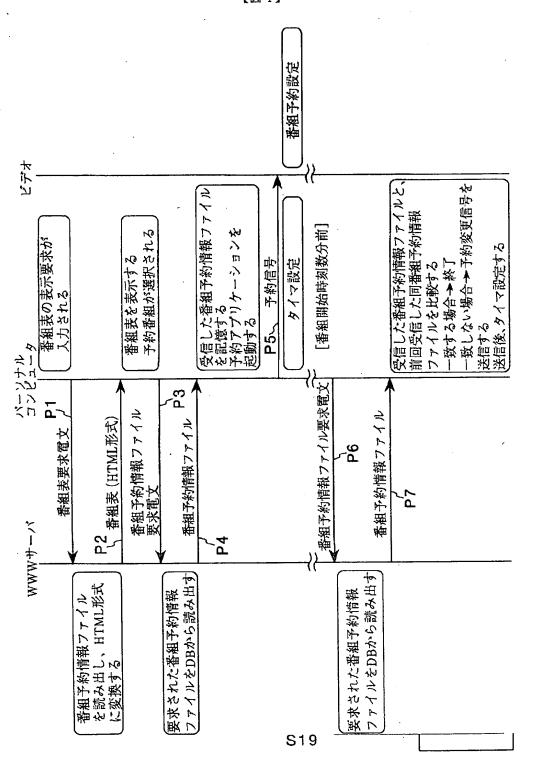


[図3]

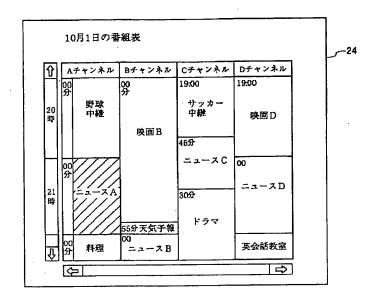


## [図5]





[図3]



## [図5]

